スクランブル　令和6年6月　第167号　音声案内

編集委員：青少年対策大井第二地区委員会、山中小学校PTA、大井第一小学校PTA、伊藤学園PTA、各学校OB&OG

編集・発行：大井第二地区スクランブル編集委員会

　　　品川区大井2-27-20　大井第二地域センター内

電話　03-3772-2000

FAX　03-3772-2076

表面

待ってました！！　一本橋児童センター　リニューアルオープン

２年間、休館していた一本橋児童センターと保育園が、無事改装工事を経て令和６年４月にリニューアルオープン！國井秀人館長に新しくなった一本橋児童センターの魅力やポイント、そして児童センターのおすすめの利用方法などもお伺いしました。

愛され続けて半世紀

　以前の建物は昭和４４年に建てられました。５０年が経過し老朽化に伴い、建て替えることになりました。地域に長く愛され、３代にわたって利用している方もいるそうです。

イメージカラーはさくら色

新しい入口は保育園・児童センターともに西側になりました。近くの桜の大樹もに西側になりました。近くの桜の大樹を一本橋児童センター・保育園のイメージカラーとしたことから、さくら色を基調とした建物は優しく温かみのある印象です。太陽光パネルが設置され、発電の状況もモニタリングできるそうです。

配置の工夫、特徴は・・・

１・２階は保育園、３階と屋上が児童センターです。

児童センターには新たにエレベーター、多目的トイレ、ベビーカー置場、おむつ替え室、個別相談室が設置されました。また、スラックライン設置金具を常設した遊戯室や図書室、キッチン付きの集会室、日当たりの良い南側には、乳幼児向けの親子サロンがあります。

区内でも小規模な児童センターの一つですが、収納スペースや設備も充実し、木の温かみを活かしたアットホームな雰囲気にホッとします。５０インチのモニターもあり、動画上映会、音楽の練習にも使えそうです。

屋上は防球ネット、バスケットコート、シャワーも完備された開放的な遊び場となっています。公園では思い切りできないサッカーなどの球技もここなら安心して楽しめそうです。

未就学児におすすめは

　０～２歳の未就園児とママパパには、年齢別の「親子のひろば」の利用がおすすめです。土曜はパパ向けのイベントも予定しています。地域のお友だちができたり、センターの使い方を知るきっかけになるかも。飲食物の持込みもＯＫで、キッチンや冷蔵庫も利用できます。

ごはんやおやつ、もちろん授乳も館内でどうぞ。雨の日も安心して遊べます。ベビーマッサージや卒乳、離乳食、虫歯予防の講座もあり、夏はプールで水遊びもできる予定です。

小学生以上におすすめは

遊戯室は、以前あった大きな柱もなくなって広々としました。正面には大きな鏡が全面に設置されダンスの練習などにも最適です。スラックラインは月１回、元日本チャンピオンの方の直接指導も受けられます！

集会室には大きなキッチンも設置され、中高生がバレンタインの時期に友チョコを友人同士で作ったりすることだってできます。

保育園や地域との交流

　保育園との複合施設ということから、保育園児の日常的な屋上利用、観劇会に参加、合同避難訓練など保育園の園長先生方と相談して、決めていきたいとのことです。

また「大井第二地区の地区委員会行事のレッツトライをはじめ、区民まつりや防災訓練、商店街イベントなど、積極的に地域交流をしていきたい。」と國井館長はおっしゃっていました。

時間外の日曜日と月〜土曜日の夜間（祝日を除く）は、遊戯室、集会室を地域の方なども貸し切り利用ができます。利用時間により料金は異なりますので、事前に確認してくださいね。

（以下編集後記）

再開を心待ちにしていました！國井館長が「地域の行きつけの児童センターを作って欲しい」と願ってくださること、子どもたちの自己実現の場になるほか、悩みを相談できたり、不登校問題にも親身に寄り添ってくれたり、一同感動しました。

アンケートによると中高生の利用理由の最多は「 職員に話を聞いてもらえる」ことだそう。学校や家庭以外の息抜きの場＝［サードプレイス］として子どもたちの居心地の良い場所にしたいとの熱意を感じました！

（以下児童センターの説明）

児童センターとは？

品川区には２５館の児童センターがあり、０歳から１８歳までの子どもたちとその保護者が利用できます。

遊び場・居場所の提供、イベント・クラブ活動などの事業を実施しています。

■遊ぶにはどうしたらよい？

利用は無料で登録も不要。入館票に記入をして、帰るときは退館チェックの記入をします。

■どんな事ができるの？

赤ちゃんとパパママはもちろん、幼稚園や保育園児も午後や土曜に利用すると、小学校入学後も子どもだけで通いやすくなります。小学生になるとお友だちと待合せをして好きな遊びをして過ごしている子が多い様子。室内で遊んだり、体育館で身体を動かしたり。中高生が自由に過ごせる場としても貴重ですよ。

裏面

発見！まちのグルメ

おおいまちかふぇ　ちい

光学通り沿いシティタワー大井町の１階にある隠れ家的なカフェ「chii（ちい）」さんを訪問しました。オーナーである「ちいちゃん」は、30年間IT関連機器メーカーにお勤めでしたが、新しいことへチャレンジしたいとの思いが募り、一年前にこの地にカフェをオープン。地域の方々に、居心地の良いサードプレイス（第３の居場所）を提供したい！という思いがたくさん詰まったカフェです。

こちらのパンケーキは、熱伝導率が高く均一な火入れが可能な銅板で焼き上げるため、外側はこんがりと香ばしく、内側はふんわりと柔らかい食感が楽しめます。

中でも特におすすめは濃厚な栗のクリームとマロンジェラートがたっぷりのった「モンブランのパンケーキ」と、季節ごとに変わるフルーツとバニラアイスの組み合わせが見た目にも華やかな「贅沢果実のパンケーキ」。

取材の日は夕食後に伺ったものの、子ども達が「美味しい！」と言って一人前ぺろりと平らげていました。

「ちい」では定期的にワークショップも開催しており、夏休みにはお子様向けワークショップとして、「苔テラリウム作り」などを開催。

今後も親子で楽しめるワークショップを予定しているので、Instagramをチェックして参加してみてくださいね！とのことでした。

住所:大井1-31-1 シティタワー大井町 1F

電話番号：03-6451-8686

営業時間：[火・水・金・土] 10:00～18:00　[日・祝] 10:00～17:30

Instagram：＠oimachi\_cafe\_chii

イラストスクランブル

題名：「おばあちゃん家の犬」　ペンネーム：ひら　伊藤学園　３年

ワンちゃんの横顔という難しいアングルに挑戦して、よく描けていますね。つぶらな瞳が可愛らしいです！口元などは少し迷ってしまったかな？

動物を描くときは写真を撮ってみて、よく観察しながら描くのもおすすめですよ。

つぶやきスクランブル

入学式の写真を見て

祖母：学校は楽しいかな？優しそうでかわいい先生だね。

まご：うん！たのしいよ。先生とってもやさしいよ。

祖母：そう、良かったね。

まご：でもね、おばあちゃん。先生はね、かわいいじゃなくてきれいなの。

祖母：かわいいじゃダメ？

まご　：ダ～メ～

孫の成長とこだわりをみた気がしたおばあちゃんでした。（でも、おばあちゃんはかわいいが大好きです）

わ！しなが輪　第30回　ひぐち　ひかるさん

今回は大井二丁目町会の会長、樋口光さんにお話を伺いました。

生まれは品川区、大井の地に24年ほど前から住み、長く民生委員や町会の活動などに関わってきました。その人柄が買われ、令和２年６月より会長職に就かれました。

就任当時は会議への出席など緊張することも多かったそうですが、知り合いも多く、皆さんの人柄やあたたかさに助けられたそうです。

大井二丁目町会は「戸建ての多い小さな町会です。『向こう三軒両隣』を大切に、皆さん声をかけあって生活している地域です。子ども達が参加できる、地域の方が参加しやすい行事などを充実させていきたいと思っています。

また今年１月の能登半島地震では自助・共助の必要性を改めて痛感。防災機材や備蓄など更に充実をはかっていきます。」と抱負を語ってくださいました。

日々地域のいろいろな活動にまい進されている中で、人形や洋服などを手作りすることが趣味だとか。最近は着物のリメイク作品もつくられているそうです。

前向きに楽しくお話をしてくださった樋口さん。大井二丁目町会の素敵な肝っ玉母さんです。

≪コーナー終了のお知らせ≫第３０回をもって、『わ！しなが輪』コーナーは終了となります。お忙しい中、取材に応じてくださった地域の皆さま方、大変にありがとうございました。

日本の伝統文化を体験し隊！

～親子で「生け花・茶道教室」～

中小企業センター他で20年以上、子ども達に伝統文化を伝える「品川伝統文化事業」の一つとして続けられてきた『生け花茶道教室』にお邪魔し、講師の白石佳子先生にお話をお伺いしてきました！

●「品川伝統文化生け花茶道教室」●期間：全８回（６月から１月まで月１回）

＊詳しくは、8787chacha@gmail.com までお問合せください。

どんなお教室ですか？

親子で日本文化や行事への関心を高め、季節のお花を生け、お茶と和菓子をいただいて、美しい挨拶などの所作、振る舞い、礼儀作法も学べる教室を開催されています。

中小企業センターなどで行っている、文化庁事業補助のある教室は８ヶ月間のみですが、２月以降も花器剣山を使った自由花を学ぶお稽古を任意で継続できるそうです。また、先生のご自宅の教室（南品川）で学び続けることも可能です。池坊の免許もとることができるのだとか。

生け花のお稽古で　親子で「花育」を学ぶ

教室では、最初に先生がその時々の季節の行事や用意したお花の説明をしてくださいます。２月のお稽古では、桃の節句にちなんで、桃、菜の花、菊、フリージア、クロトン、かすみ草を子どもたちが楽しみながら生けました。桜や桃、梅の違いも解説していただき、勉強になりました。

茶道のお稽古で所作も

後半はお茶のお稽古です。この日用意された生菓子は、こちらも季節を感じる「こぼれ梅」をいただきました。

お辞儀の仕方、お茶のお手前、和菓子のいただき方まで丁寧に教えてもらえます。

最初は慣れないお作法に戸惑っていた親や子ども達も、回を重ねるごとにだんだんと所作が身についてきました。

年に一度文化祭も開催！

　毎年秋にはホールでそれぞれ工夫を凝らして名前を付けた花を展示し、お茶席でおもてなしをする体験や和菓子作りなどもできる文化祭も開催。良い発表の機会になっているようです。

教室を開催している理由は？

　幼い頃からお花を生けることが好きだったという白石佳子先生。ご自宅でも教室を開いておられますが、「できるだけたくさんの子ども達にお花を生ける楽しさを知って笑顔になって欲しいという目標があったのです」とのこと。

文化庁補助事業として申請し、この教室を開催してから20年、学校や他での指導も含め、延べ千人以上の子ども達を笑顔にされてきたそうです。「20年前に願った夢が叶っていますね」と微笑まれました。

品川区地域振興部地域活動課大井第二地域センター

電話　03-3772-2000

FAX　03-3772-2076